

---

# 2020年度第2四半期決算説明会

2020年11月5日  
Hitz日立造船株式会社  
取締役社長兼COO 三野 禎男

## 目次

---

1. 2020年度第2四半期決算概況
2. 2020年度業績見通し
3. セグメント別詳細
4. 2020年度第2四半期事業トピックス
5. 補足資料（小セグメント）

---

# 1. 2020年度第2四半期決算概況

- **受注高が2年連続で2,000億円以上**
  - ・前年同期比10%増加
  
- **前年同期から利益が大きく回復**
  - ・Inova社の黒字化
  - ・前期悪化要因の解消

(億円)

	2019年度 2Q累計		2020年度 2Q累計		比較
	(利益率)		(利益率)		
受注高		2,002		2,212	210
売上高		1,682		1,668	▲ 14
営業利益	(▲ 3.8%)	▲ 63	(▲ 0.8%)	▲ 13	50
経常利益	(▲ 4.1%)	▲ 68	(▲ 1.5%)	▲ 24	44
(特別損益)		▲ 72		0	72
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(▲ 6.3%)	▲ 106	(▲ 1.2%)	▲ 19	87

(億円)

	2019年度 2Q累計	2020年度 2Q累計	比較
環境・プラント	1,154	1,663	509
機械	556	409	▲ 147
インフラ	237	98	▲ 139
その他	55	42	▲ 13
計	2,002	2,212	210

(億円)

	2019年度 2Q累計	2020年度 2Q累計	比較
環境・プラント	1,064	1,063	▲ 1
機械	430	443	13
インフラ	133	121	▲ 12
その他	55	41	▲ 14
計	1,682	1,668	▲ 14

(億円)

	2019年度 2Q累計	2020年度 2Q累計	比較
環境・プラント	▲ 5	▲ 13	▲ 8
機械	▲ 32	1	33
インフラ	▲ 30	▲ 1	29
その他	4	0	▲ 4
計	▲ 63	▲ 13	50



(億円)

<b>2019年度2Q 営業利益</b>		<b>▲ 63</b>
<b>増減内訳</b>	・Inova社の収益改善	+ 23
	・プロセス機器の採算改善	+ 20
	・前年はインフラ部門で新製品の補償工事費を計上	+ 17
	・その他	▲ 10
<b>2020年度2Q 営業利益</b>		<b>▲ 13</b>
		<b>+ 50</b>

(億円)

		2019年度 2Q累計	2020年度 2Q累計	比較
営業外 損益	金利負担額	▲ 2	▲ 1	1
	持分法による投資損益	3	▲ 2	▲ 5
	その他営業外損益	▲ 6	▲ 8	▲ 2
	営業外損益 計	▲ 5	▲ 11	▲ 6

		2019年度 2Q累計	2020年度 2Q累計	比較	
特別 損益	特別利益	—	—	—	
	特別損失	海外事業関連損失	▲ 72	—	72
	特別損益 計	▲ 72	—	72	

# 2020年度2Q決算 連結貸借対照表

(億円)

	2020年3月末 (a)	2020年9月末 (b)	比較 (b)-(a)
現金及び預金	429	405	▲ 24
営業資産	1,834	1,536	▲ 298
受取手形及び売掛金	1,600	1,216	▲ 384
棚卸資産	234	320	86
有形・無形固定資産	1,247	1,242	▲ 5
その他	585	653	68
<b>資産の部 合計</b>	<b>4,095</b>	<b>3,836</b>	<b>▲ 259</b>
営業負債	887	843	▲ 44
支払手形及び買掛金	659	525	▲ 134
前受金	228	318	90
有利子負債	996	930	▲ 66
その他	1,017	901	▲ 116
<b>負債の部 合計</b>	<b>2,900</b>	<b>2,674</b>	<b>▲ 226</b>
自己資本	1,180	1,147	▲ 33
非支配株主持分	15	15	0
<b>純資産の部 合計</b>	<b>1,195</b>	<b>1,162</b>	<b>▲ 33</b>
<b>負債・純資産の部 合計</b>	<b>4,095</b>	<b>3,836</b>	<b>▲ 259</b>
<b>自己資本比率</b>	<b>28.8%</b>	<b>29.9%</b>	<b>1.1%</b>

# 2020年度2Q決算 連結キャッシュフロー計算書・有利子負債

(億円)

		2019年度 2Q累計	2020年度 2Q累計	比較
キャッシュ フロー	営業活動によるキャッシュフロー	254	124	▲ 130
	投資活動によるキャッシュフロー	▲ 76	▲ 56	20
	財務活動によるキャッシュフロー	▲ 259	▲ 95	164
	現金・現金同等物の増減額	(注1) ▲ 86	(注1) ▲ 25	61
	現金・現金同等物の期首残高	343	415	72
	現金・現金同等物の期末残高	257	390	133

		2020年 3月末	2020年 9月末	比較
有利子 負債	借入金	(注2) 746	(注2) 680	▲ 66
	社債	250	250	0
	合計	996	930	▲ 66

(注1)為替換算差額含む (2019年度2Q:▲5億円, 2020年度2Q:2億円)

(注2)リース債務を含む

---

## 2. 2020年度業績見通し

(億円)

	2019年度	2020年度 見通し			比較	
	実績 (a)	2020年 5月公表	2020年 8月公表 (b)	今回 (c)	対 前年度 (c) - (a)	対 8月公表 (c) - (b)
	(利益率)	(利益率)	(利益率)	(利益率)		
受注高	4,541	4,100	4,100	4,100	▲ 441	0
売上高	4,024	4,000	4,000	4,000	▲ 24	0
営業利益	(3.5%) 138	(2.8%) 110	(2.8%) 110	(2.8%) 110	▲ 28	0
経常利益	(2.3%) 94	(1.6%) 65	(1.6%) 65	(1.6%) 65	▲ 29	0
親会社株主に帰属 する当期純利益	(0.5%) 21	(1.0%) 40	(1.0%) 40	(1.0%) 40	19	0

(億円)

	2019年度	2020年度 見通し			比較	
	実績 (a)	2020年 5月公表	2020年 8月公表 (b)	今回 (c)	対 前年度 (c)-(a)	対 8月公表 (c)-(b)
環境・プラント	2,894	2,800	2,800	2,800	▲94	0
機械	1,143	850	850	850	▲293	0
インフラ	397	350	350	350	▲47	0
その他	107	100	100	100	▲7	0
計	4,541	4,100	4,100	4,100	▲441	0

(億円)

	2019年度	2020年度 見通し			比較	
	実績 (a)	2020年 5月公表	2020年 8月公表 (b)	今回 (c)	対 前年度 (c)-(a)	対 8月公表 (c)-(b)
環境・プラント	2,543	2,650	2,650	2,650	107	0
機械	1,032	950	950	950	▲82	0
インフラ	335	300	300	300	▲35	0
その他	114	100	100	100	▲14	0
計	4,024	4,000	4,000	4,000	▲24	0

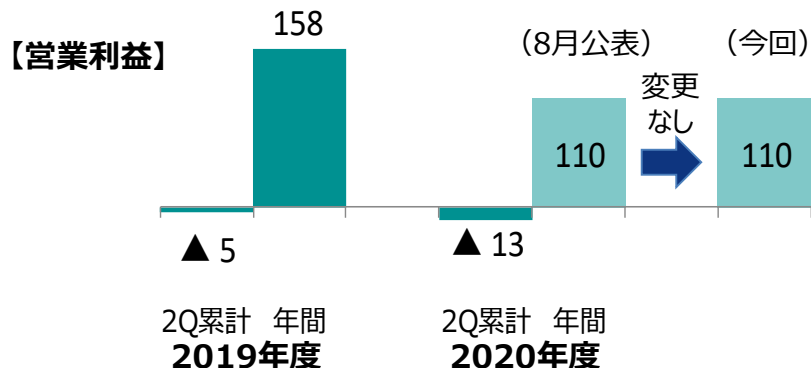
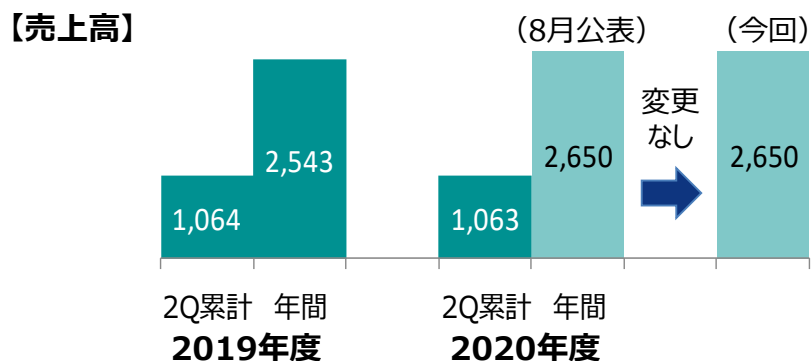
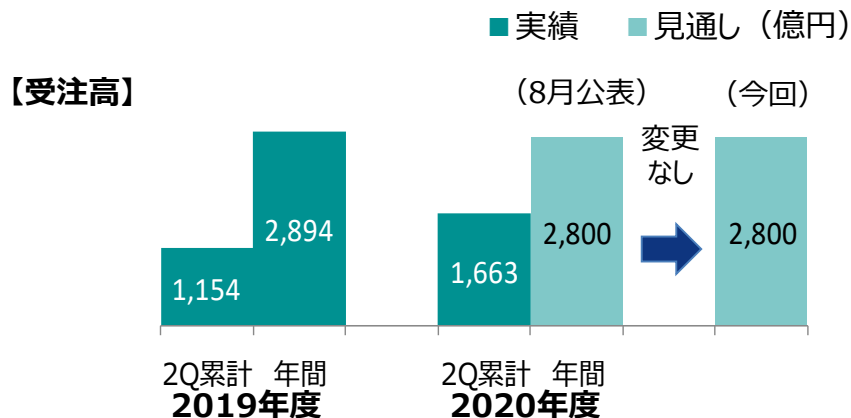


(億円)

	2019年度	2020年度 見通し			比較	
	実績 (a)	2020年 5月公表	2020年 8月公表 (b)	今回 (c)	対 前年度 (c)-(a)	対 8月公表 (c)-(b)
環境・プラント	158	110	110	110	▲48	0
機械	▲12	0	0	0	12	0
インフラ	▲16	0	0	0	16	0
その他	8	0	0	0	▲8	0
計	138	110	110	110	▲28	0

---

## 3. セグメント別詳細



## 受注高

### ■ 2Q実績 (前年2Q比)

1,663億円 (+509億円)

- ・ 海外ごみ焼却発電施設および国内継続的事業の受注

### ■ 年間見通し (8月公表比)

2,800億円 (±0億円)

- ・ 海外案件のコロナの影響を注視

## 売上高

### ■ 2Q実績 (前年2Q比)

1,063億円 (▲1億円)

- ・ Inova社EPC案件の進捗
- ・ 国内は大口工事が減少

### ■ 年間見通し (8月公表比)

2,650億円 (±0億円)

## 営業利益

### ■ 2Q実績 (前年2Q比)

▲13億円 (▲8億円)

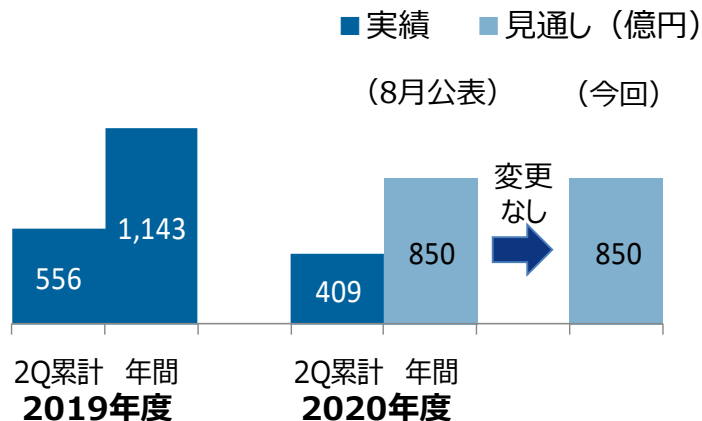
- ・ Inova社が改善するも継続的事業の減益及び国内EPC新技術でのトラブル費用発生

### ■ 年間見通し (8月公表比)

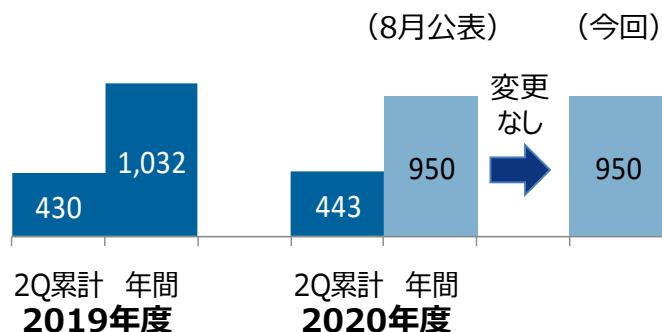
110億円 (±0億円)

- ・ 国内EPCの減益を継続的事業でカバー

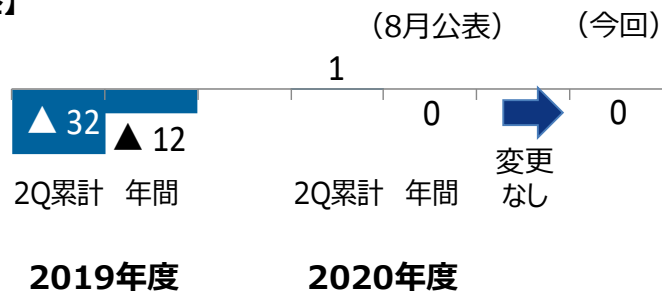
## 【受注高】



## 【売上高】



## 【営業利益】



## 受注高

### ■ 2Q実績 (前年2Q比)

409億円 (▲147億円)

- ・ プレス・エンジンの減少

### ■ 年間見通し (8月公表比)

850億円 (±0億円)

- ・ コロナの影響を注視

## 売上高

### ■ 2Q実績 (前年2Q比)

443億円 (+13億円)

- ・ 船用原動機の増加

### ■ 年間見通し (8月公表比)

950億円 (±0億円)

## 営業利益

### ■ 2Q実績 (前年2Q比)

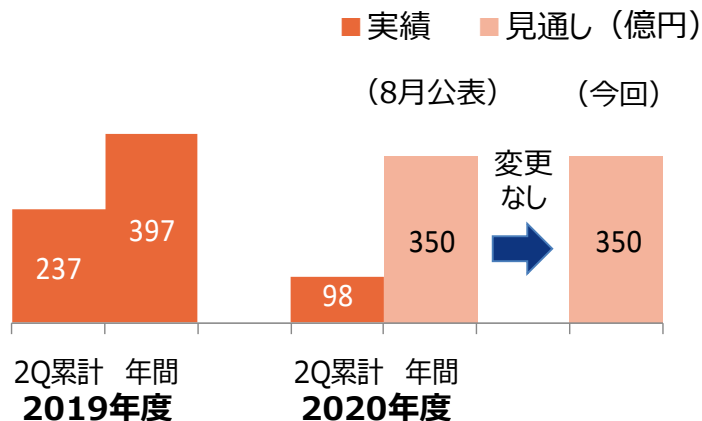
1億円 (+33億円)

- ・ プロセス機器の採算改善

### ■ 年間見通し (8月公表比)

0億円 (±0億円)

## 【受注高】



## 受注高

### ■ 2Q実績 (前年2Q比)

98億円 (▲139億円)

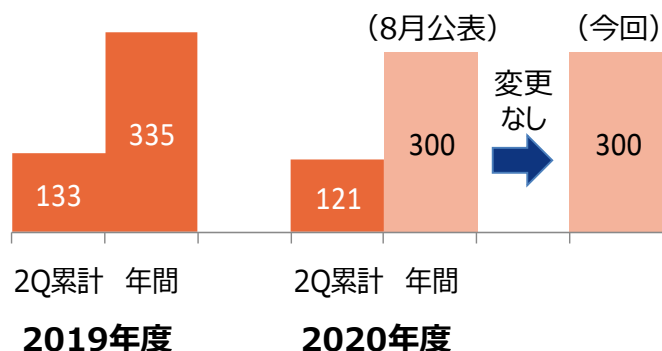
- ・ 橋梁・煙突の大口工事の減少

### ■ 年間見通し (8月公表比)

350億円 (±0億円)

- ・ 下期にシールド掘進機の大口案件を見込む

## 【売上高】



## 売上高

### ■ 2Q実績 (前年2Q比)

121億円 (▲12億円)

- ・ 橋梁の大口工事の減少

### ■ 年間見通し (8月公表比)

300億円 (±0億円)

## 【営業利益】



## 営業利益

### ■ 2Q実績 (前年2Q比)

▲1億円 (+29億円)

- ・ 前年同期は新製品の補償工事費を計上

### ■ 年間見通し (8月公表比)

0億円 (±0億円)

---

## 4. 2020年度第2四半期事業トピックス

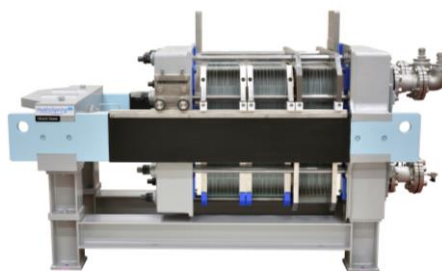
## 受注実績（国内）

受注時期	案件	内容	性能
20年5月	<b>水素発生装置</b> 固体高分子型水電解大型セルスタック電解槽を山梨県企業局より受注	2016年度から2020年度末まで取り組む「CO <sub>2</sub> フリーの水素社会構築を目指したP2Gシステム技術開発」の実証研究に使用する	隣接した太陽光発電設備で発電された電力（15,000kW）を利用して発生させた水素（400Nm <sup>3</sup> /h）を供給
20年7月	<b>ごみ焼却発電</b> 宇城広域連合エネルギー回収型廃棄物処理施設整備工事及び運営事業	DBO方式で施設完成後20年間の運営業務を行う	95 t / 日
20年8月	<b>ごみ焼却発電</b> 佐賀県東部のごみ処理焼却発電プラント整備・運営事業	DBO方式で30年間の運営業務を行うとともに、焼却時に発生する残渣（灰）の資源化を担う	172t/日、3,800 kW
20年9月	<b>ごみ焼却発電</b> 江戸川清掃工場建替工事	ごみの焼却時に発生する廃熱を利用した高効率ごみ発電プラントであり、電力を場内利用するとともに売電を行う。	600 t / 日、約21,000kW

宇城広域連合エネルギー回収型廃棄物処理施設



水素発生装置



佐賀県東部ごみ処理焼却発電プラント



## 受注実績（海外）

受注時期	案件	内容	性能
20年4～9月	<b>ごみ焼却発電</b> モスクワにおいて3件のごみ焼却発電プラント設備を受注	主要設備であるごみクレーンや火格子、排ガス処理設備等の設計・機器供給や据付・試運転時のSV派遣業務（技術指導）を請け負う	1プラントあたりの処理能力： 700,000 t /年
20年8月	<b>繊維ろ過処理システム</b> 海外初、中国で合流式下水道越流水用の大型繊維ろ過処理システムを受注	CSO繊維ろ過処理システムは雨水滞水池に比べ、3分の1の面積で、2分の1以下の建設費で施工することが可能となる	50万m <sup>3</sup> /日
20年8月	<b>ごみ焼却発電</b> 中国・上海市のごみ焼却発電プラントに主要機器を供給	3,000トン／日の処理能力を備えた本プラントにおける主要機器の納入を行う	3,000 t /日

モスクワのごみ焼却発電プラント



大型繊維ろ過処理システム



中国・上海市のごみ焼却発電プラント





■ 設計・施工 ■ 完工後O&M ■ 見通し

案件名 (国)	受注時期	受注形態	Inova社所掌	暦年								
				2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023		
受注案件	イスタンブール(トルコ)	2017年 9月	JV	EP+O&M(1年)		■		■				
	イヴリ(仏)	2018年11月	単独	EP+SV		■						
	ルーカリー(英国)	2019年 3月	単独	EPC			■					
	モスクワ1-4(露)※	2019年11月	コンソーシアム	EP+SV			■					
	ロッキンガム(豪)	2020年 1月	コンソーシアム	EP+SV+O&M(長期)			■			■		
	ニューハースト(英国)	2020年 2月	単独	EPC			■					
	エンメンシュピッツ(スイス)	2020年 2月	単独	EP+SV			■					
受注見込案件	スラウ(英国)	-	単独	EPC				■				
	ドバイ(UAE)	-	コンソーシアム	EP+SV+O&M(長期)				■				

※モスクワ1は2019年度、モスクワ2-4は2020年度受注

- モスクワEfWプロジェクト4件を全て受注
- 新市場での案件は、現地パートナーとの協業によりリスクを限定（トルコ、ロシア、豪州、UAE）

(億円)

## ■ サービス事業およびバイオガス事業

- 安定的な収益構造の確立に向けて、サービス事業およびバイオガス事業を拡大
- 人材強化（増員、採用）やサービスメニュー拡大により受注は年々増加

		17年度	18年度	19年度	20年度 (見通し)
サービス	受注高	60	102	247	155
	売上高	63	75	105	133
バイオガス	受注高	45	73	76	142
	売上高	56	49	58	90

## イスタンブール（トルコ）

### ■プロジェクト概要

- トルコ初受注
- 事業内容：EfW施設のEPC+1年間のO&M
- 処理能力：3,000t/d (1,000t/d×3炉)
- 完工時期：2021年9月（計画から5.5ヵ月遅れ）

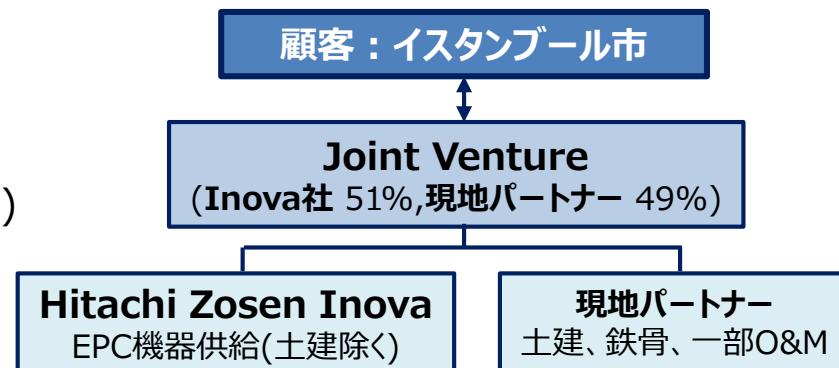
### ■リスクヘッジ

- インフレリスク：エスカレーション条項付の契約
- 為替リスク（EUR-TRY）：現地パートナー
- 支払リスク：SERV\*の貿易保険でカバー  
\*スイスの公的輸出信用機関（日本のNEXIに相当）

### ■プロジェクト進捗状況

- 工事進捗率は約80%
- 遅れの原因はコロナの影響と土建工事（パートナー側の所掌）  
客先に納期延長を求める

### ■契約形態



2020年10月現在

## ■ Inova社がスウェーデンで建設・所有・運営するメタン発酵施設(2020年12月稼働予定)

- 当社グループは、事業を通じて温室効果ガス排出削減に貢献
- スウェーデンは2045年までのカーボンニュートラル化を目指しており、公共輸送機関の燃料の転換を推進（化石由来のものから生物由来のものへ）
- Inova社としては、米国カリフォルニア州サンルイスオビスポに続く、2件めの自社保有メタン発酵施設

## ■ Inova社のKompogas®技術

- 微生物の働きにより有機性廃棄物からバイオガスを発生させるとともに、処理済み残渣は農業などの堆肥・肥料として利用可能
- 精製して純度を高めたメタンは天然ガスと同等の成分
- 世界30カ国以上の国々で商標登録



## ■ 事業概要

出資・建設・運営	Hitachi Zosen Inova AG
ガス精製設備	HZI BioMethan（Inova社の100%子会社）
事業地	スウェーデン 南部 ヨンショーピング市（Jonköping）
稼働開始・運営期間	2020年12月から20年間
ごみの種類・調達先	複数の公共・民間業者より、生ごみ、剪定枝などを調達（年間4万 t）
メタンガス販売先	複数の民間バス会社・燃料会社へ輸送用燃料として販売（年間35Gwh）
資金調達	国際協力銀行と民間銀行による協調融資

## ごみ焼却施設から排出されるCO<sub>2</sub>を利用したメタネーションによる炭素循環モデルの構築

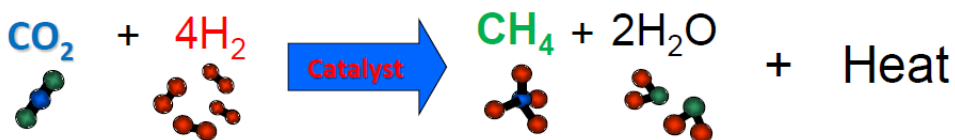
### ■ 環境省委託事業

- 実施時期：2018年～2022年
- 実施場所：小田原市 環境事業センター

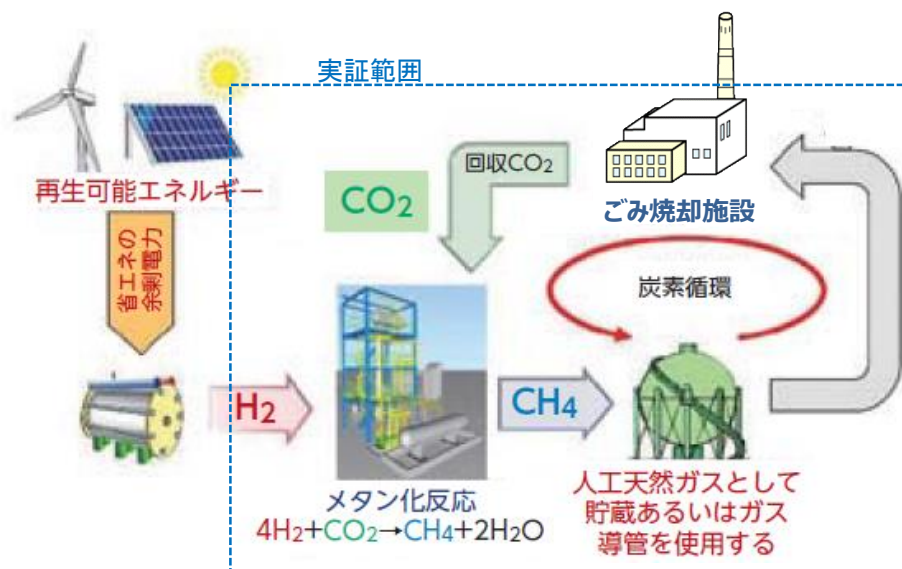
生成したメタンは同施設での発電機燃料として利用

### ■ メタネーション

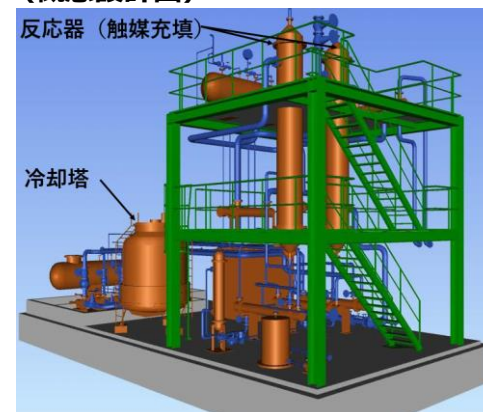
触媒を充填した反応容器内で水素と二酸化炭素を反応させ、天然ガスの主成分であるメタンを合成する技術



炭素循環社会モデルイメージ



小田原市環境事業センターでのメタネーション設備 (概念設計図)





## ■ 開発背景

新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、当社が医薬品製造装置で培った殺菌技術や流体・光学的な技術的知見を活かし、with コロナ、after コロナを見据えた社会貢献できる製品を開発した

## ■ 本機の特長

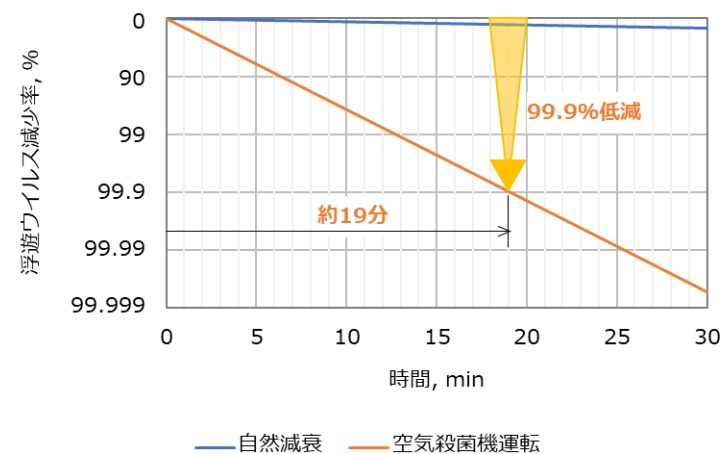
- 内蔵した深紫外線LEDにより、最大風量条件（12m<sup>3</sup>/分）の場合、100m<sup>2</sup>内のウイルスを3時間以内に99.9%不活化
- 長寿命LEDを採用し、約2年間の24時間連続稼働が可能

## ■ 装置概要

- 寸法：W:600mm×D:600mm×H:1,900mm
- 重量：約180kg
- 電源：100V
- 適用床面積：～約100m<sup>2</sup>（約60畳）
- 販売時期：2020年11月



当社開発の深紫外線LED空気殺菌機



「AI超音波探傷検査システム」が、日経クロストレンド・日経クロステックが主催する「第2回ディープラーニングビジネス活用アワード」において、大賞を受賞。

当社の「AIの活用」、「全事業で継続的事業を伸長」という戦略に沿ったもの

## 「AI超音波探傷検査システム」について

- 石油・化学プラントや発電所などで使用される熱交換器の非破壊検査向けに開発

※グループ会社(株)ニチゾウテックの熱交換器製造・検査技術を活かして共同開発。グループ総合力の発揮

- 管端溶接部の非破壊検査にAIを導入し、自動判定が可能に
- 約300時間に及ぶ判定時間と労力を要していたが、本システムの開発により、大幅な業務効率化と検査精度の向上を実現



表彰式の様子



検査装置

昨年度から推進してきた新基幹業務システムの本格稼働、各種ICTツールの活用により、遠隔地とのリモート作業、在宅勤務などで、スムーズな対応を取ることができた。

## ■ 事業活動の状況

### （1） 営業活動への影響

- ・ 顧客訪問・対面交渉の制約による受注時期遅れ
- ・ 民需部門の設備投資抑制による受注減

### （2） 生産活動への影響

項目	状況	
事業所・オフィス	国内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出勤率3割を目安に在宅勤務・時差出勤を継続中</li> </ul>
	海外	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務所：当該国での感染拡大にともない、駐在員を全員一時帰国させた拠点もあるが、日本から現地顧客、スタッフとリモートで営業継続</li> <li>・ 子会社：ロックダウン中は全面的な在宅勤務対応、現在は各国政府の指導に沿った在宅勤務などの対応をとっている</li> </ul>
現場 (工場・現地工事)	国内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作業詰所の増設等、感染拡大防止策を徹底。大幅な影響はない</li> </ul>
	海外	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 欧州・中東の現場の一部で感染者が発生</li> <li>・ プレス機械で一時中断・遅延が発生（8月より順次再開）</li> <li>・ 他事業はリモートスーパーバイザー等を活用して現地工事を支援</li> </ul>
資材調達	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中国調達品で多少の納期遅れが発生しているが、工程への影響は軽微</li> <li>・ 品質管理でも、写真・動画を活用したリモート検査対応を実施</li> </ul>	

## ■ with コロナ／after コロナの取り組み

### <ビジネス機会の維持・拡大>

- ・デジタルマーケティングの推進（SNSを通じた情報発信、バーチャル展示会など）
- ・ICTを活用した遠隔地からの“リモート・スーパーバイザー”、“リモート検査”の推進

### <働き方改革>

- ・在宅勤務、時差通勤、交代勤務など弾力的な運営
- ・オンライン会議等ICT活用による業務効率化を推進し生産性向上

## ➤ リモート・スーパーバイザーについて

海外出張ができない中、スマートグラスを活用して、日本から海外現地工事を支援



スマートグラスのカメラ機能で撮影した現地工事の様子



スマートグラス



スマートグラスを装着した現場スタッフの様子  
(タイ王国 RDF Power Plant Project)



---

## 5. 補足資料（小セグメント）

(億円)

		2017年度 2Q累計	2018年度 2Q累計	2019年度 2Q累計 (a)	2020年度 2Q累計 (b)	比較 対 前年同期 (b)-(a)
受注高	EPC(新規建設)	662	430	548	855	307
	継続的事業	918	804	606	808	202
	計	1,580	1,234	1,154	1,663	509
売上高	EPC(新規建設)	545	428	551	574	23
	継続的事業	465	451	513	489	▲ 24
	計	1,010	879	1,064	1,063	▲ 1
営業利益	EPC(新規建設)	▲ 55	▲ 97	▲ 26	▲ 23	3
	継続的事業	18	16	21	10	▲ 11
	計	▲ 37	▲ 81	▲ 5	▲ 13	▲ 8

※環境・プラント部門の過年度実績については、「2Q累計」、「年間」とともに、下記のとおり2019年度決算で組み替えた数字を記載しております。

- ・Inova社およびInova子会社のAOM事業を継続的事業に組み替え
- ・当社子会社(NTI、SNT、浅野アタカ)の各内訳を見直し

# 計数計画（環境・プラント部門 小セグメント 年間）

（億円）

		2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績 (a)	2020年度 見通し 5月公表	2020年度 前回見通し 8月公表 (b)	2020年度 今回見通し (c)	比較 対 前年度 (c)-(a)	比較 対 前回 (c)-(b)
受注高	EPC(新規建設)	991	1,485	1,329	1,600	1,600	1,600	271	0
	継続的事業	1,581	1,662	1,565	1,200	1,200	1,200	▲ 365	0
	計	2,572	3,147	2,894	2,800	2,800	2,800	▲ 94	0
売上高	EPC(新規建設)	1,100	1,073	1,258	1,400	1,400	1,400	142	0
	継続的事業	1,218	1,210	1,285	1,250	1,250	1,250	▲ 35	0
	計	2,318	2,283	2,543	2,650	2,650	2,650	107	0
営業利益	EPC(新規建設)	▲ 133	▲ 93	17	0	0	▲ 10	▲ 27	▲ 10
	継続的事業	146	149	141	110	110	120	▲ 21	10
	計	13	56	158	110	110	110	▲ 48	0

# 計数計画（機械部門 小セグメント 2Q累計）

(億円)

		2017年度 2Q累計	2018年度 2Q累計	2019年度 2Q累計 (a)	2020年度 2Q累計 (b)	比較 対 前年同期 (b)-(a)
受注高	船用原動機	90	52	152	105	▲ 47
	プレス	131	134	129	48	▲ 81
	プロセス	21	40	69	37	▲ 32
	精密機械	124	105	89	113	24
	その他	75	94	117	106	▲ 11
	計	441	425	556	409	▲ 147
売上高	船用原動機	75	80	80	103	23
	プレス	115	125	113	97	▲ 16
	プロセス	73	79	57	67	10
	精密機械	120	121	98	95	▲ 3
	その他	65	67	82	81	▲ 1
	計	448	472	430	443	13
営業利益	船用原動機	▲ 5	▲ 9	▲ 1	0	1
	プレス	5	3	2	5	3
	プロセス	▲ 1	3	▲ 28	▲ 7	21
	精密機械	7	2	▲ 4	0	4
	その他	▲ 3	▲ 4	▲ 1	3	4
	計	3	▲ 5	▲ 32	1	33

# 計数計画（機械部門 小セグメント 年間）

(億円)

		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度	2020年度	比較	比較
		実績	実績	実績 (a)	見通し 5月公表	前回見通し 8月公表 (b)	今回見通し (c)	対 前年度 (c)-(a)	対 前回 (c)-(b)
受注高	船用原動機	177	218	267	210	210	210	▲ 57	0
	プレス	229	236	213	160	160	160	▲ 53	0
	プロセス	151	125	221	160	160	160	▲ 61	0
	精密機械	270	249	234	160	160	160	▲ 74	0
	その他	157	179	208	160	160	160	▲ 48	0
	計	984	1,007	1,143	850	850	850	▲ 293	0
売上高	船用原動機	204	203	227	230	230	230	3	0
	プレス	244	253	231	180	180	180	▲ 51	0
	プロセス	137	189	143	180	180	180	37	0
	精密機械	270	253	235	180	180	180	▲ 55	0
	その他	151	168	196	180	180	180	▲ 16	0
	計	1,006	1,066	1,032	950	950	950	▲ 82	0
営業利益	船用原動機	▲ 3	▲ 12	▲ 4	▲ 2	▲ 2	▲ 2	2	0
	プレス	10	▲ 1	6	0	▲ 2	▲ 2	▲ 8	0
	プロセス	3	▲ 5	▲ 29	0	0	0	29	0
	精密機械	15	10	7	2	2	2	▲ 5	0
	その他	0	5	8	0	2	2	▲ 6	0
	計	25	▲ 3	▲ 12	0	0	0	12	0



# 地球と人のための技術をこれからも

日立造船はつないでいきます。かけがえのない自然と私たちの未来を。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

**Hitz**  
Hitachi Zosen

日立造船株式会社 <https://www.hitachizosen.co.jp/>